

【令和4年】

連番	学生氏名	主査	副査	論文題目	学位 (専攻分野の名称)
比修22-01	小部 翔太	境 和彦	秋本 耕二	環境意識と環境配慮行動の関連性調査	修士(経済学)
比修22-02	戴 嘉慧	大庭 卓也	狩野 啓子 浦田 義和	グロテスクな表現から大江健三郎と莫言の比較研究 -『万延元年のフットボール』と『豊乳肥臀』を例として	修士(文学)
比修22-03	胡 チョン	浅田 浩文	塩津 敏彦	日中同形語の逆行転移 - 中国人日本語学習者の認識 -	修士(学術)
比修22-04	小森 卓馬	関本 大樹	小原 清信	みなす概念に係る課税上の問題について - みなし相続課税と取得費引継ぎを中心に -	修士(法学)
比修22-05	高山 往大	関本 大樹	小原 清信	デフレ経済下における所得税の二重利得法の適用について - 二重利得法における損失の取扱いを中心に -	修士(法学)
比修22-06	南里 優二	関本 大樹	小原 清信	世代跳躍移転に対する公平な課税制度についての一考察 - 米国における世代跳躍移転税を参考として -	修士(法学)
比修22-07	王 光駒	境 和彦	秋本 耕二	中国における電子製品廃棄物のリサイクルシステムのインセンティブの検討	修士(経済学)
比修22-08	今畑 翔弥	門田 光司	片岡 靖子 鬼崎 信好	介護福祉のキャリア形成に関する研究 ~他の保健・医療・看護・福祉・教育分野におけるヒューマンサービスへ転身する要因について~	修士(保健福祉学)
比修22-09	見岡 貴章	松石 達彦	児玉 昌己	軍都久留米の歩みと若干の経済的考察	修士(経済学)
比修22-10	小澤 太郎	吉田 洋一	大庭 卓也	近代における旧久留米藩海軍艦船の動向 - 青龍丸の活動を中心に -	修士(文学)

【令和3年】

連番	学生氏名	主査	副査	論文題目	学位 (専攻分野の名称)
比修21-01	田中 佑亮	吉田 洋一	大庭 卓也	久留米の士族反乱 ~明治4年藩難事件を中心に~	修士(文学)
比修21-02	劉 洋	譚 康融	秋本 耕二	ドル為替変動リスクの説明及び計量分析	修士(経済学)
比修21-03	沈 文霞	浅見 良露	畠中 昌教	四川省地級市別貧困格差の地理的研究	修士(学術)
比修21-04	劉 一川	富吉 満之	境 和彦	管理不全の空き家における対策のあり方について	修士(経済学)

比修21-05	周 璟軼	辻丸 秀策	鬼崎 信好	中国における施設介護の現状と課題 -成都市と福岡市の比較を基に-	修士(保健福祉学)
比修21-06	徳永 佑美	門田 光司	辻丸 秀策	メンタルヘルスの課題を抱える子どもたちへの学校ソーシャルワーク実践の研究 ～学校と医療機関の効果的な協働支援について～	修士(保健福祉学)

【令和2年】

連番	学生氏名	主査	副査	論文題目	学位 (専攻分野の名称)
比修20-01	関 璽	譚 康融	秋本 耕二	デジタル時代の音楽業界の可持続発展	修士(経済学)
比修20-02	茂山 美紀	大庭 卓也	狩野 啓子	接頭辞「お」「ご」の例外における考察	修士(文学)
比修20-03	丁 煒	龔 敏	石川 真人	プラットフォームワーカーの労働者性判断をめぐる一考察 -アメリカ法を手掛かりに	修士(法学)
比修20-04	黄 玥	アハマド ラハミー	大庭 卓也	民国時期、日本文化の影響を受ける中国文学-梅娘をめぐる	修士(文学)
比修20-05	屠 宇翔	アハマド ラハミー	大庭 卓也	社会批評から見たナショナリズム-魯迅と佐藤春夫を中心に	修士(文学)
比修20-06	楊 柳絮	アーサー ミアマン	池口 守	<i>Tiger Mothers and Youiku Mamas : A Comparative Study of Chinese and Japanese Education Focusing on Parental Academic Expectations</i>	修士(学術)
比修20-07	村井 智博	関本 大樹	小原 清信	消費税法における信託契約の取扱いに関する一考察 -可逆性基準による課税取引の認定について-	修士(法学)
比修20-08	孟 佳偉	譚 康融	秋本 耕二	マクロ経済における不動産部門に関する一考察	修士(経済学)
比修20-09	杜 昆倫	児玉 昌己	荒井 功 古賀 幸久	中国甘肅、寧夏地域における回族のイスラーム的特徴と回漢対立問題	修士(政治学)
比修20-10	姚 雯潔	畠中 昌教	浅見 良露	訪日中国人団体旅行観光客の観光行動に関する地理学的研究	修士(学術)
比修20-11	余 麗薇	浅見 良露	畠中 昌教	日本の大都市における在日外国人の居住分布の特徴 -福岡市を中心として-	修士(学術)
比修20-12	朱 健	富吉 満之	境 和彦	コロナ禍で変化する中国人の食生活と健康意識の研究 -日本人の食生活との比較から-	修士(経済学)
比修20-13	周 靈芝	境 和彦	富吉 満之	廃棄物に対する日中の取り組みの現状と国民の意識に関する比較	修士(経済学)
比修20-14	李 俊辰	鬼崎 信好	辻丸 秀策 門田 光司	中国大連市における高齢者介護サービスに関する研究	修士(保健福祉学)

【令和元年】

連番	学生氏名	主査	副査	論文題目	学位 (専攻分野の名称)
比修19-01	梅田 真嗣	辻丸 秀策	片岡 靖子	対人援助専門職の熟成過程に関する考察 ー経験年数等と熟成過程6指標に関する調査を通してー	修士(保健福祉学)
比修19-02	高鍋 竜一	鬼崎 信好	片岡 靖子	高齢者介護施設の人材育成における研修プログラムの開発 ～介護老人保健施設における実践とその考察を通して～	修士(保健福祉学)
比修19-03	谷 なつみ	関本 大樹	小原 清信	旅行代理業務の消費税法上の取扱いに関する一考察 ～輸出免税に係る取扱いを中心として～	修士(法学)
比修19-04	樗木 隆宏	アハマド ラハミー	大庭 卓也	芥川作品と古典の比較	修士(文学)
比修19-05	邢 旭陽	河内 千栄子	塩津 敏彦	複合動詞「～出す」・「～始める」の習得 ー中国語を母語とする学習者の意識を中心にー	修士(文学)
比修19-06	鈴木 明	関本 大樹	小原 清信	所得税法における個人事業者の事業開始時期についての一考察 ー米国歳入法における収益性認定基準を参考にしてー	修士(法学)
比修19-07	花田 道子	満園 良一	辻本 尚弥	発達障がい児の運動能力に関する研究	修士(学術)
比修19-08	韓 煜翔	浅見 良露	畠中 昌教	江蘇省省内格差に関する経済地理学研究	修士(学術)
比修19-09	頼 柏諺	浅見 良露	畠中 昌教	地方都市におけるアニメ関連ショップの展開と変化 ー福岡天神地域を事例としてー	修士(学術)
比修19-10	肖 勇	境 和彦	浅見 良露 藤田 八暉	地球温暖化問題に対する日中両国の取り組みの現状と国民の意識に関する比較	修士(経済学)
比修19-11	有馬 裕貴	辻丸 秀策	片岡 靖子	『身寄りのない精神障害者への支援について』～身寄りのない精神障害者の身体合併症治療時の医療同意、入院時の支援に焦点を当て、精神保健福祉士による支援上の課題について～	修士(保健福祉学)
比修19-12	池田 真美	辻丸 秀策	片岡 靖子	「在宅ターミナル期におけるケアマネジャーの役割」 ～ケアマネジャーの困難感及び困難感への対応について～	修士(保健福祉学)
比修19-13	劉 述東	鬼崎 信好	辻丸 秀策	日本高齢者福祉から学ぶ中国および成都市の高齢者福祉の現状と展望について	修士(保健福祉学)

【平成30年】

連番	学生氏名	主査	副査	論文題目	学位 (専攻分野の名称)
比修18-01	許 東昇	鬼崎 信好	辻丸 秀策	認知症高齢者の在宅自立生活について	修士(保健福祉学)
比修18-02	三橋 優介	鬼崎 信好	門田 光司 辻丸 秀策	地域包括ケアシステムの構築における主任介護支援専門員の役割 ー主任介護支援専門員の役割に関する認識調査の分析から見る現状と課題ー	修士(保健福祉学)
比修18-03	黄 宇穗	河内 千栄子	浅田 浩文	中国語母語話者における日本語の有対自動詞の可能表現の習得状況について	修士(文学)
比修18-04	陳 吟貞	塩津 敏彦	浅田 浩文	台湾人日本語学習者の自称詞選択	修士(学術)
比修18-05	山下 由貴	浅田 浩文	塩津 敏彦	LINEにおける日本人若年層の断り行為	修士(学術)
比修18-06	中川 智裕	関本 大樹	小原 清信	我が国におけるノンリコース・ローンの取扱いに関する一考察 ー被担保資産が移転した場合の取引価額についてー	修士(法学)
比修18-07	張 田田	山田 和敏	秋本 耕二	中国経済の現状 ～「一帯一路」を中心として～	修士(経済学)
比修18-08	李 根	原田 康平	譚 康融	金融リスクの評価に関する研究	修士(経済学)
比修18-09	李 延集	原田 康平	譚 康融	中国の少子高齢化と経済発展について	修士(経済学)
比修18-10	劉 嘉宝	原田 康平	譚 康融	中国製造業の現状と展望	修士(経済学)
比修18-11	島崎 一真	小竹 一彰	荒井 功 石川 捷治	日本の戦後右翼運動についての研究 ー北朝鮮による拉致事件を手掛かりにしてー	修士(政治学)
比修18-12	盛 立	堂前 亮平	浅見 良露 畠中 昌教	福岡市博多区における中国人商業地域の形成要因	修士(学術)
比修18-13	張 一	境 和彦	浅見 良露 藤田 八暉	中国の環境問題と北京市の中高生の環境意識調査	修士(経済学)
比修18-14	劉 嘉睿	北村 修二	浅見 良露	環境バイオマス政策の推進と課題 ～北九州地方におけるBDFへの取組から見た現状と課題～	修士(学術)
比修18-15	柿本 将太	辻丸 秀策	片岡 靖子	アルコール依存症者に対する社会的態度とイメージ ー福祉系大学生への質問紙調査を通してー	修士(保健福祉学)
比修18-16	張 楊	濱崎 裕子	鬼崎 信好	中国での今後の高齢者介護施設整備の展開に関する考察 ー日本式介護を導入するに当たっての課題分析を基にー	修士(保健福祉学)

比修18-17	田中 大海	鬼崎 信好	片岡 靖子	「チーム医療においてMSWに求められるリーダーシップ」 ～回復期リハビリテーション病院に勤務する多職種へのインタビュー調査を通して～	修士(保健福祉学)
比修18-18	駱 圓	大矢野 栄次	駄田井 正	中国における不動産取引の現状 －地域価値の形成についての分析－	修士(経済学)

【平成29年】

連番	学生氏名	主査	副査	論文題目	学位 (専攻分野の名称)
比修17-01	岩下 希翔	児玉 昌己	吉田 洋一	真木和泉守の尊王攘夷思想 －その意義と「政治」思想としての限界－	修士(政治学)
比修17-02	エルモンタセルベッ ラー・ムハンマド	浦田 義和	大庭 卓也	日本語とアラビア語の受動態と受け身文 －目取真『水滴』とそのアラビア語訳 【QAT ^c ARAT-U L-MA: [?] -I】をケース・スタディーとして－	修士(文学)
比修17-03	馬場 真	浦田 義和	大庭 卓也	江戸時代における鴨長明の受容	修士(文学)
比修17-04	湯浅 美保	浦田 義和	大庭 卓也	西南戦争報道の諸相 －『筑紫新聞』を中心に－	修士(文学)
比修17-05	肖 ウェン	浅田 浩文	塩津 敏彦	目標言語環境における日本語学習者の第二言語不安とストラテジー －中国人学習者を対象者として－	修士(学術)
比修17-06	趙 弘晨	河内 千栄子	塩津 敏彦	日本語複合動詞「あう」「こむ」の習得に関する考察 －ベトナム人日本語話者、中国人日本語話者の比較－	修士(学術)
比修17-07	呉 政禹	山田 和敏	秋本 耕二	中国における消費動向について 限界消費性向、支出弾力性および人口年齢構成との関連を中心にして	修士(経済学)
比修17-08	唐 寧	原田 康平	譚 康融	中国株式市場の特徴について	修士(経済学)
比修17-09	李 旭	原田 康平	譚 康融	少子高齢化の日中比較	修士(経済学)
比修17-10	杜 敬鳴	堂前 亮平	浅見 良露	中日陶磁器産業と産地の存続理由の地理学的研究 －淄博と有田を中心として－	修士(学術)
比修17-11	段 鵬	浅見 良露	畠中 昌教	中国における都市郊外「城中村」に関する地理的研究 －鄭州市古城村を事例として－	修士(学術)
比修17-12	ホアン 楽	北村 修二	浅見 良露 藤田 八暉	環境及び地域政策から見た日本における太陽光発電の展開とその背景並びに課題 －福岡県大牟田市の環境政策と地域政策を中心として－	修士(学術)
比修17-13	李 国侠	北村 修二	浅見 良露 藤田 八暉	九州におけるメタン発酵施設の現状と課題	修士(学術)

比修17-14	佐藤 匠	辻丸 秀策	片岡 靖子	「終末期患者・家族の意思決定に関する医療ソーシャルワーカーの役割について」	修士(保健福祉学)
比修17-15	下川 和彦	石橋 潔	濱崎 裕子 中西 吉則	公立図書館貸出利用における人口要因の研究 人口25万～35万中規模都市年齢別貸出利用統計の経年分析	修士(学術)
比修17-16	藤井 志帆	上原 紀美子	石橋 潔	母子世帯支援策に関する社会福祉学的研究 －母子世帯の声に応える支援策を求めて－	修士(保健福祉学)

【平成28年】

連番	学生氏名	主査	副査	論文題目	学位 (専攻分野の名称)
比修16-01	有村 康郎	関本 大樹	小原清信	デフレ経済下における譲渡所得課税の一考察 －長期譲渡所得に係る損益通算制度の非対称性を中心として－	修士(法学)
比修16-02	山口 和之	関本 大樹	小原 清信	競馬投票における馬券収益の所得区分に関する一考察 ～四つの馬券裁判(生野・稚内・麻布・横浜南各事件)を受けて～	修士(法学)
比修16-03	林 龍偉	塩津 敏彦	浅田 浩文	和語動詞知識と語彙学習ストラテジー使用のかかわり －中国人日本語学習者を中心に－	修士(学術)
比修16-04	王 遠瀟	塩津 敏彦	河内 千栄子	初対面会話における話題回避傾向および日本語不安と話題回避の関係	修士(学術)
比修16-05	石橋 聡一郎	関本 大樹	小原 清信	所得税法における実現主義と発生主義の調整方法に関する一考察 －「リカバリー課税」の導入可能分野の検討を中心として－	修士(法学)
比修16-06	渡邊 馨	関本 大樹	小原 清信	取引相場のない株式の支配権の評価について ～「株式＝財産権+支配権」？～	修士(法学)
比修16-07	呉 皖蘇	原田 康平	譚 康融	中国の経済発展と地域格差	修士(経済学)
比修16-08	陳 潔	原田 康平	譚 康融	少子高齢化と日本経済 －人口減少と産業構造の転換を中心に－	修士(経済学)
比修16-09	楊 雅シン	譚 康融	原田 康平	正規分布によるVaRの推定	修士(経済学)
比修16-10	林 祖宝	秋本 耕二	境 和彦	中国自動車産業の発展と今後の環境対策	修士(経済学)
比修16-11	汪 毅	譚 康融	原田 康平	混合分析によるVaRの推定	修士(経済学)
比修16-12	劉 越	畠中 昌教	浅見 良露	訪日中国人個人観光客に関する地理学的研究	修士(学術)

比修16-13	今給黎 陽	辻丸 秀策	片岡 靖子	鹿児島県下におけるMSWの連携の現状 －鹿児島県下における医療機関のMSWへの質問紙調査を通して－	修士(保健福祉学)
比修16-14	小田村 悠希	濱崎 裕子	門田 光司	ノーマライゼーションの理念を基にした知的障害者の地域における生活支援について －グループホーム入居者の親へのインタビュー調査を通して－	修士(保健福祉学)
比修16-15	蒲池 光雲	鬼崎 信好	片岡 靖子	新任保育士が抱えている困難感と困難感への対処方法について	修士(保健福祉学)
比修16-16	関口 紗矢	門田 光司	鬼崎 信好	教員と子どもの間における体罰の導因 －生態学的視点からの分析－	修士(保健福祉学)
比修16-17	村尾 千幸	辻丸 秀策	片岡 靖子	医療的ケアの必要な子どもへの意思決定支援について －医療ソーシャルワーカーによる支援のあり方について－	修士(保健福祉学)
比修16-18	楊 歆	鬼崎 信好	片岡 靖子	新自由主義の日本 －格差と貧困の拡大を阻止するには－	修士(保健福祉学)
比修16-19	胡 楊	伊豆 久	松石 達彦	中国の金融問題について －「影の銀行」と「融資平台」を中心に－	修士(経済学)
比修16-20	レー バン ゾーン	松石 達彦	大矢野 栄次	日越間業務委託について ICT産業を中心に	修士(経済学)

【平成27年】

連番	学生氏名	主査	副査	論文題目	学位 (専攻分野の名称)
比修15-01	古閑 智子	門田 光司	片岡 靖子	学校ソーシャルワーク実践におけるスクールソーシャルワーカーの役割・機能に関する研究	修士(保健福祉学)
比修15-02	霍 開学	西嶋 法友	小原 清信	表現の自由とヘイト・スピーチ問題	修士(法学)
比修15-03	李 曉鵬	辻丸 秀策	片岡 靖子	日本におけるホームレスの現状と課題 －NPO法人による自立支援を視点として－	修士(保健福祉学)
比修15-04	小川 知之	関本 大樹	小原 清信	消費税法における国境を越える役務提供の取扱いに関する一考察 －パッケージツアー問題を中心として－	修士(法学)
比修15-05	長尾 隆弘	関本 大樹	小原 清信	課税要件法の解釈・適用における合理性の曖昧さに関する一考察 ～「合理」＝「公平」？～	修士(法学)
比修15-06	中村 陽介	関本 大樹	小原 清信	ハイブリッド・エンティティへ労務出資を行った場合の我が国での課税上の取扱いについて	修士(法学)
比修15-07	郭 立冬	譚 康融	原田 康平	金融時系列の非正常性と分散投資理論について	修士(経済学)

比修15-08	解 慶子	山田 和敏	秋本 耕二	中国経済の格差分析 ー所得格差を中心にしてー	修士(経済学)
比修15-09	周 靖凱	譚 康融	原田 康平	株価変動が示すvolatility clustering	修士(経済学)
比修15-10	劉 潤峰	山田 和敏	譚 康融	VARモデルを用いた中国におけるCPI、GDPおよびM2の相互依存関係	修士(経済学)
比修15-11	イエン チェン	児玉 昌己	石川 捷治	緊張する日中関係における中国人留学生の日本観 ー筑後地域の中国人留学生への調査を通してー	修士(政治学)
比修15-12	河井 俊博	荒井 功	石川 捷治	相互作用に着目した歴史研究 ー石牟礼道子『苦海浄土』を手がかりにー	修士(政治学)
比修15-13	李 雪君	浅見 良露	堂前 亮平	北京市における商業空間の変容 ー国際化と特色改造に着目して	修士(学術)
比修15-14	池田 昇平	濱崎 裕子	門田 光司	知的障害者スポーツボランティアに関する研究 ～スペシャルオリンピックス2014年福岡大会を通して～	修士(保健福祉学)
比修15-15	桑野 博文	門田 光司	片岡 靖子	「介護支援専門員におけるバーンアウトに関する研究」	修士(保健福祉学)
比修15-16	田中 万里恵	門田 光司	片岡 靖子	障がいがある子どもとその家族に対する支援の現状と課題 ー放課後等デイサービス事業所への調査を通してー	修士(保健福祉学)
比修15-17	梁井 雄太	門田 光司	片岡 靖子	「社会福祉士養成課程における相談援助実習がコミュニケーション・スキル獲得に及ぼす効果に関する研究」 ー相談援助実習生の質問紙調査を通してー	修士(保健福祉学)
比修15-18	劉 奇	松石 達彦	大矢野 栄次	海外直接投資と日経企業の東アジア進出	修士(経済学)

【平成26年】

連番	学生氏名	主査	副査	論文題目	学位 (専攻分野の名称)
比修14-01	橋本 健一郎	藤田 八暉	浅見 良露	環境リスクコミュニケーションにおけるファシリテーターの役割に関する研究	修士(学術)
比修14-02	古市 恵美	カラザース イアン ロバート	飯田 武郎	Internationalism: beyond Japanese and Western culture A study of the creative interaction of Japanese and Western writers and theater artists from the 1900s to the present	修士(文学)
比修14-03	周 暁貝	池口 守	与小田 隆一	日本の防災教育に関する考察及び中国への啓発 ー地震災害を中心にー	修士(文学)
比修14-04	王 東旭	西嶋 法友	小原 清信	中国義務教育制度下の人権保障についての研究	修士(法学)

比修14-05	岩田 叔子	河内 千栄子	浅田 浩文	ネパール人日本語学習者のカタカナ語学習ストラテジーと英語の関わり	修士(文学)
比修14-06	王 林利	浅田 浩文	塩津 敏彦	日本語のオノマトペに対する感覚評価 ー日本人母語話者と中国人日本語学習者との違いを通して	修士(学術)
比修14-07	熊澤 正智	西嶋 法友	小原 清信	「日本国憲法制定の過程～その正当性の検証～」	修士(法学)
比修14-08	園田 佳那	関本 大樹	関子 善信	行為計算否認規定に関する一考察 ～租税回避否認規定の遡及適用を中心として～	修士(法学)
比修14-09	福田 昌弘	関本 大樹	小原 清信	権利義務関係の確定・未確定の課税面への影響に関する一考察 ～権利確定主義と実質主義の狭間で～	修士(法学)
比修14-10	姚 博超	帖佐 隆	松本 博	「外国の著名商標」の保護に関する中日比較研究	修士(法学)
比修14-11	鞏 海峰	秋本 耕二	山田 和敏	ー中国における人的資本形成と経済発展ー	修士(経済学)
比修14-12	王 建庭	伊豆 久	松石 達彦	協同組織金融機関(信用組合・信用金庫)の役割について	修士(経済学)
比修14-13	王 建文	譚 康融	原田 康平	経済発展と人口構造の変化に関する研究	修士(経済学)
比修14-14	王 樹理	浅見 良露	堂前 亮平	地域の特徴からみた高級茶の流通 ー南京の雨花茶と八女星野村の玉露を事例としてー	修士(学術)
比修14-15	阿比留 拓見	藤田 八暉	明石 健吾	海ごみ問題の現状と課題に関する研究 ー漂流ごみ・海底ごみ対策の制度化に向けてー	修士(学術)
比修14-16	張 升学	境 和彦	藤田 八暉	経済格差による環境問題	修士(経済学)
比修14-17	松永 直子	藤田 八暉	北村 修二	木質バイオマスの利用によるエネルギーの地域自立等に関する研究	修士(学術)
比修14-18	佐々木 晃子	門田 光司	片岡 靖子	子どもの貧困と学習支援の必要性について ー福岡県内の社会福祉協議会のアンケート調査を通してー	修士(保健福祉学)
比修14-19	潘 芬芬	辻丸 秀策	片岡 靖子	家族介護者の負担感の増大とその軽減策	修士(保健福祉学)

【平成25年】

連番	学生氏名	主査	副査	論文題目	学位 (専攻分野の名称)
比修13-01	山村 公人	藤田 八暉	駄田井 正	CO2排出削減量の取引手法による自治体における市場メカニズムの構築に関する研究	修士(学術)
比修13-02	蘇 楽	原田 康平	譚 康融	先進資本主義国における経済成長と金利に関する実証分析	修士(経済学)
比修13-03	森山 仁美	河内 千栄子	塩津 敏彦	中国語母語話者の和語動詞語彙産出-文脈の揭示方法と日本語習熟度の影響を中心に-	修士(文学)
比修13-04	熊谷 麗名	小原 清信	関子 善信	権利確定主義と管理支配基準に関する一考察-所得税法36条1項「収入すべき金額」の解釈を中心に-	修士(法学)
比修13-05	近藤 聡	関本 大樹	関子 善信	所得税法56条の現代的意義に関する一考察~他税目の課税面への影響について~	修士(法学)
比修13-06	権藤 人生	関本 大樹	関子 善信	所得区分についての一考察-馬券事件を題材として-	修士(法学)
比修13-07	西山 憂	関本 大樹	関子 善信	ノンリコース・ローンに係る債務消滅益の取扱いについて-航空機リース関連の裁判例を中心として-	修士(法学)
比修13-08	王 キン	山田 和敏	譚 康融	「中国経済発展にともなうエネルギー消費量の要因分析」	修士(経済学)
比修13-09	郭 竜鳳	譚 康融	原田 康平	経済と為替レートの変動に関する実証分析	修士(経済学)
比修13-10	孫 曉玲	山田 和敏	境 和彦	「中国における消費者行動の分析」	修士(経済学)
比修13-11	曹 峙偉	山田 和敏	秋本 耕二	「産業連関表による中国経済の分析-製造業を中心として-」	修士(経済学)
比修13-12	狄 正磊	石川 捷治	小竹 一彰	新時代における中国と東アジア地域の変革-地域経済統合・新安全保障を中心に-	修士(政治学)
比修13-13	馬 麗	石川 捷治	前田 俊文	「中国の無形文化遺産としての中国少数民族-朝鮮族若者の民族意識と民族発展の関係-」	修士(政治学)
比修13-14	北野 由希子	堂前 亮平	浅見 良露	旧伝統捕鯨基地における漁村の変貌と再生	修士(学術)
比修13-15	呉 霜	浅見 良露	堂前 亮平	中国成渝経済圏における地域人口変動~GDPの変化との関連性~	修士(学術)
比修13-16	仇 俊	境 和彦	藤田 八暉	中国の高度経済成長に伴う環境問題と中国国民の環境意識の変化に関する研究	修士(経済学)
比修13-17	中島 康貴	境 和彦	藤田 八暉	京都議定書に関するゲーム理論分析-2020年以降の新たな枠組みに向けた考察-	修士(経済学)

比修13-18	青木 正恵	辻丸 秀策	片岡 靖子	在宅退院の支援における医療ソーシャルワーカーの現状と役割	修士(保健福祉学)
比修13-19	于 美玲	大矢野 栄次	松石 達彦	中国の医療市場と医療保障制度の改革に関する研究	修士(経済学)
比修13-20	古賀 秀彦	松石 達彦	伊佐 淳	カンボジアにおけるマイクロファイナンス資金を活用した零細事業経営	修士(経済学)
比修13-21	陳 ルールー	松石 達彦	秋本 耕二	中国で起こった「農村回流現象」に関する研究--安徽省阜陽市の事例を中心に--	修士(経済学)
比修13-22	段 欣	大矢野 栄次	松石 達彦	中国における農業の大規模化経営について	修士(経済学)
比修13-23	劉 洋	松石 達彦	大矢野 栄次	中国不動産市場について	修士(経済学)

【平成24年】

連番	学生氏名	主査	副査	論文題目	学位 (専攻分野の名称)
比修12-01	花等 長一郎	小原 清信	関子 善信	DESにより生じる債務消滅益をめぐる裁判例に対する一考察	修士(法学)
比修12-02	國友 武	小原 清信	関子 善信	「人的役務提供支払対価の課税仕入れ該当性についての一考察」	修士(法学)
比修12-03	曹 銀敬	吉田 洋一	江頭 肇	韓国慶尚南道方言の研究	修士(文学)
比修12-04	税田 大輔	小原 清信	関子 善信	借地権の課税関係の明確化 -権利金の収受の慣行のない地域における借地権課税の整理-	修士(法学)
比修12-05	末崎 政信	阿部 和光	西嶋 法友	「保育を受ける権利と事業者の責任～子ども・子育て新システムに関連して～」	修士(法学)
比修12-06	田中 慎吾	小原 清信	関子 善信	認定賞与の分類と源泉徴収制度との関係に関する一考察 -法人の代表者による横領を巡る課税上の問題を契機として-	修士(法学)
比修12-07	平岡 孝介	小原 清信	関子 善信	損害賠償請求権の収益計上時期について -法人税基本通達2-1-43の批判について-	修士(法学)
比修12-08	張 洋	大矢野 栄次	松石 達彦	中日における水産貿易戦略に関する研究 -貿易障壁を中心に	修士(経済学)
比修12-09	朱 慧	駄田井 正	大矢野 栄次	東アジアにおける医療ツーリズムの展望	修士(経済学)
比修12-10	シン 世勇	譚 康融	原田 康平	株価変動の動特性とポートフォリオ	修士(経済学)

比修12-11	李 榮飛	駄田井 正	藤田 八暉	中国における持続可能な都市の形成 —北九州市と天津市の事例から	修士(経済学)
比修12-12	魯 娜	駄田井 正	松石 達彦	中国アパレル産業の現状と展望-主にユニクロと美邦を例として	修士(経済学)
比修12-13	大原 朋子	辻丸 秀策	濱崎 裕子	中堅介護福祉士の仕事のやりがいに関する研究 -中堅介護福祉士のフォーカスグループインタビューからの考察-	修士(保健福祉学)
比修12-14	前田 佳宏	濱崎 裕子	菊池 正治	日常生活自立支援事業における専門員養成の課題について	修士(保健福祉学)
比修12-15	川波 祐希	石川 捷治	小竹 一彰	植木枝盛の思想形成とその政治的実践	修士(政治学)
比修12-16	丁 迎	浅見 良露	堂前 亮平	無形文化遺産の観光活用における地域活性化への影響 -中国重慶市を事例として	修士(学術)
比修12-17	犬束 光宏	藤田 八暉	駄田井 正	コンパクトシティ実現に向けての考察 ~久留米市を事例として~	修士(学術)
比修12-18	張 友樹	駄田井 正	浅見 良露	河川に関わる非営利団体の展開 -筑後川流域で活動する非営利団体を事例として-	修士(学術)
比修12-19	原富 翔太	藤田 八暉	駄田井 正	我が国の環境アセスメント制度の在り方に関する研究	修士(学術)
比修12-20	松岡 佑輔	浅見 良露	藤田 八暉	農山漁村規模での地域循環圏における成功条件の考察 -大木町の資源循環を事例として-	修士(学術)
比修12-21	王 ルー	藤田 八暉	駄田井 正	「日中両国の環境保全協力の推進と方策」	修士(学術)

【平成23年】

連番	学生氏名	主査	副査	論文題目	学位 (専攻分野の名称)
比修11-01	金 瑜晶	堂前 亮平	吉田 洋一	現代日本語における役割語 —韓国ドラマにおける日本語字幕を中心に—	修士(文学)
比修11-02	張 立輝	野田 俊昭	清木場 東	南朝の地方官の人事をめぐる諸問題	修士(文学)
比修11-03	李 保美	堂前 亮平	吉田 洋一	日本製漢語と中国 —1980年代以後中国に伝えられた日本製漢語を中心に—	修士(文学)
比修11-04	川中 真沙朱	関子 善信	小原 清信	国税通則法65条4項に規定される「正当な理由」に関する一考察 —「正当な理由」の適用範囲の妥当性—	修士(法学)
比修11-05	中川 宏	小原 清信	関子 善信	相続税法におけるみなし相続財産に関する一考察 —長崎年金二重課税訴訟における年金受給権の検討を中心に—	修士(法学)

比修11-06	原田 義弘	関子 善信	小原 清信	「税法における人格のない社団等と民法上の組合に関する一考察」 —民法上の組合を人格のない社団等として課税できるか	修士(法学)
比修11-07	深川 優	小原 清信	関子 善信	租税回避の否認における契約の法的性質決定に関する一考察 今村・中里理論と判例を素材として	修士(法学)
比修11-08	柳瀬 智徳	関子 善信	小原 清信	税法における住所の解釈方法 —租税回避目的と住所の関係を中心に—	修士(法学)
比修11-09	横山 紫乃	小原 清信	関子 善信	所得税法56条の存在意義に関する一考察	修士(法学)
比修11-10	米村 佳展	関子 善信	小原 清信	「青色申告取消益は遁脱税額に含まれるか」	修士(法学)
比修11-11	石 岩明	山田 和敏	譚 康融	「中国経済におけるサービス貿易の比較優位について」	修士(経済学)
比修11-12	黄 俊	山田 和敏	譚 康融	「発展途上国としての中国」	修士(経済学)
比修11-13	李 ウェン	譚 康融	原田 康平	株価変動の分析—ボラティリティ・クラスタリングとファット・テール	修士(経済学)
比修11-14	田 鴿	堂前 亮平	畠中 昌教	中国内モンゴル草原地域における観光事業の特徴と発展 —ホルンヴィル草原テンチを事例として—	修士(学術)
比修11-15	李 彬彬	畠中 昌教	浅見 良露	観光地域における農家民宿の成立と展開 —熊本県阿蘇郡南小国町を事例として—	修士(学術)
比修11-16	李 旻洵	浅見 良露	堂前 亮平	台湾における外国人旅行客の観光行動の特徴 日本人と中国人ツアーを通して	修士(学術)
比修11-17	任 大欣	浅見 良露	畠中 昌教	中国の都市近郊における農村観光の展開 —青島市を事例として	修士(学術)

【平成22年】

連番	学生氏名	主査	副査	論文題目	学位 (専攻分野の名称)
比修10-01	寧 丹	崎村 弘文	江頭 肇	『日中「擬音語・擬態語」の比較について』	修士(文学)
比修10-02	桑原 良平	松塚 晋輔	関子 善信	移転価格税制における独立企業間価格の算定にかかる一考察 —裁判例の検討を中心に—	修士(法学)
比修10-03	岩下 祥子	崎村 弘文	江頭 肇	尾形亀之助の「禁忌性」 —当代評価を越えたモダニズム—	修士(文学)
比修10-04	何 永兵	崎村 弘文	江頭 肇	日本と中国における外来語の研究	修士(文学)

比修10-05	松下 愛	大矢野 栄次	駄田井 正	『A.スミスの不均衡経済学とJ.M.ケインズの不均衡経済学』 —新古典派経済学と不均衡経済学—	修士(経済学)
比修10-06	山口 大輔	崎村 弘文	江頭 肇	「歌人の風と俳人の風」	修士(文学)
比修10-07	李 涵	崎村 弘文	江頭 肇	日本漢字音の研究—特に呉音「au」と漢音「ei」との対応関係について	修士(文学)
比修10-08	上田 忠史	関子 善信	松塚 晋輔	法人税法における借地権課税に関する一考察 —キャピタルゲイン説による借地権課税の理論化—	修士(法学)
比修10-09	張 寧寧	松本 博	帖佐 隆	一人会社に関する法的検討	修士(法学)
比修10-10	巖 勇虎	大矢野 栄次	駄田井 正	日中米貿易の変遷と日中貿易の今後	修士(経済学)
比修10-11	魏 瑶瑶	浅見 良露	大矢野 栄次	長江デルタにおける地域間所得格差の要因考察	修士(経済学)
比修10-12	池脇 恵里子	飯田 武郎	安藤 裕介	アイロニー発話における推論過程 —関連性理論に基づく分析—	修士(文学)
比修10-13	小手川 巧光	飯田 武郎	カラザース イアン	The Tears of Digory: A study on C.S.Lewis's Uses of Suffering in The Chronicles of Narnia	修士(文学)
比修10-14	白石 央	保坂 恵美子	辻丸 秀策	福祉系学生の福祉専門職志向と就業意欲の変化に関する研究	修士(保健福祉学)
比修10-15	佐藤 昌世	長澤 澄子	河内 千栄子	日本語特殊拍(促音・長音・撥音)の習得における練習方法の効果	修士(学術)
比修10-16	平松 真理子	河内 千栄子	長澤 澄子	中国人日本語学習者における「のだ」の習得 —日本語レベルと使用条件・非使用条件の関係について—	修士(学術)
比修10-17	若杉 優貴	堂前 亮平	浅見 良露	中心市街地における大型空き店舗の再活用による商店街への影響	修士(文学)
比修10-18	朱 旭華	藤田 八暉	浅見 良露	地球温暖化防止のためのクリーン開発メカニズム事業の推進に関する研究 —日中間のCDMプロジェクト協力の推進方策—	修士(学術)
比修10-19	于 盛飛	駄田井 正	藤田 八暉	日中エコビジネスの市場性に関する考察	修士(学術)
比修10-20	劉 小雷	浅見 良露	藤田 八暉	中国における自動車リサイクル制度の問題点と展望 日本における自動車リサイクル制度を参考として	修士(学術)
比修10-21	魏 建恒	大矢野 栄次	伊豆 久	中国金融システムの変遷	修士(経済学)
比修10-22	張 楷	大矢野 栄次	松石 達彦	直接投資と企業現地化問題 —大連における日系企業についての現状分析—	修士(経済学)
比修10-23	豊田 聡	保坂 恵美子	児玉 昌己	日本における未婚女性の結婚の障害に対する意識の背景と現状 ～結婚意欲のある未婚女性を中心に～	修士(学術)

比修10-24	劉 賀ティン	大矢野 栄次	松石 達彦	中国の対日水産物輸出に関する研究 —大連市を事例に—	修士(経済学)
---------	--------	--------	-------	-------------------------------	---------

【平成21年】

連番	学生氏名	主査	副査	論文題目	学位 (専攻分野の名称)
比修09-01	穴井 裕子	松塚 晋輔	圖子 善信	税務行政庁の見解等に反する内容の処分を受けた場合における「不利益」の回復 ～信義則適用要件ならびに通則法65条4項の意義を中心に～	修士(法学)
比修09-02	高口 僚太郎	荒井 功	前田 俊文	小泉政権期における医療制度改革 -「再」評価の可能性をめぐって-	修士(政治学)
比修09-03	田 栄貴	大矢野 栄次	駄田井 正	経済発展と消費構造の変化-長江デルタについての分析	修士(経済学)
比修09-04	布 日額	崎村 弘文	江頭 肇	現代日本語とモンゴル語における敬語の対照研究	修士(文学)
比修09-05	李 世剛	大矢野 栄次	駄田井 正	人民元高と中国農業への影響 -日本円高と比較する	修士(経済学)
比修09-06	王 玲	江頭 肇	与小田 隆一 崎村 弘文	鲁迅と夏目漱石 -鲁迅の『野草』と夏目漱石の『夢十夜』を中心に-	修士(文学)
比修09-07	荒井 潔	図子 善信	小原 清信	家族間取引の所得税法56条の不適用について	修士(法学)
比修09-08	坂口 さおり	松塚 晋輔	図子 善信	外国法人課税における恒久的施設(PE)についての一考察	修士(法学)
比修09-09	塩塚 万紀子	図子 善信	小原 清信	小額減価償却資産の取得価格の判定について -NTTDコモ訴訟を素材として-	修士(法学)
比修09-10	彌永 幸輝	図子 善信	小原 清信	年末調整を受けない確定申告の合法性について	修士(法学)
比修09-11	劉 磊	松本 博	帖佐 隆	会社法上のMBOに関する一考察	修士(法学)
比修09-12	池田 博章	大矢野 栄次	保坂 恵美子 山田 和敏	石橋美術館の便益の推計に関する研究 -顕示選好法及び表明選好法による評価と費用便益分析-	修士(経済学)
比修09-13	姜 晗	大矢野 栄次	駄田井 正	「金融機関における不良債権の処理について-日本と中国の比較」	修士(経済学)
比修09-14	張 彬	譚 康融	原田 康平	第1章 中国証券市場の概要、第2章 中国の株式市場 第3章 中国株式市場の統計および時系列分析、第4章 中国株式市場の未来	修士(経済学)
比修09-15	朝 勒孟	山田 和敏	譚 康融	「日本の労働市場」	修士(経済学)

比修09-16	何 兆文	山田 和敏	譚 康融	「中国経済とエネルギー問題」	修士(経済学)
比修09-17	堺 奈緒子	飯田 武郎	カラザース イアン ロバート	On Moral Tales and Practical Education: Maria EdgeWorth's Method of Education And Her Educational Thought	修士(文学)
比修09-18	山下 大介	満園 良一	辻本 尚弥	男性車椅子バスケットボール競技者の身体組成と体力水準の関係 -フィールドテストを用いた検討-	修士(学術)
比修09-19	島崎 昇平	辻丸 秀策	保坂 恵美子	高齢者の自殺予防に関する研究 ~青森県A町の取り組みと事例を通じて~	修士(保健福祉学)
比修09-20	薩 如拉	長澤 澄子	河内 千栄子	日本語学習者における自動詞、他動詞の習得 -モンゴル語話者と中国語話者および日本語能力別の比較	修士(学術)
比修09-21	山本 賢司	前田 俊文	荒井 功	アダム・スミスとジョン・ロールズの正義論の比較的研究に関する一試論 -高島善哉の市民社会観を「媒介」として-	修士(法学)
比修09-22	池口 功晃	浅見 良露	堂前 亮平	制約条件下の観光者行動のモデル化とその検証	修士(学術)
比修09-23	陳 涛	浅見 良露	藤田 八暉	北京における水資源問題と解決への取り組み	修士(学術)
比修09-24	堀 圭一	藤田 八暉	葉山 アツコ	地球温暖化に対する自然エネルギーの推進方策の研究	修士(学術)
比修09-25	劉 晶	藤田 八暉	秋本 耕二	「中国大都市における廃棄物問題への対処方策に関する研究」	修士(学術)

【平成20年】

連番	学生氏名	主査	副査	論文題目	学位 (専攻分野の名称)
比修08-01	天本 貴大	森 正直	駄田井 正	教育格差の現状とこれからの展望について	修士(経済学)
比修08-02	于 航	江頭 肇	崎村 弘文	三島由紀夫と陽明学	修士(文学)
比修08-03	王 文君	崎村 弘文	江頭 肇	山西省北部方言における入声の残存状況 -日本漢字音との比較を兼ねて-	修士(文学)
比修08-04	周 瑋儀	保坂 恵美子	辻丸 秀策	台湾における高学歴女性の晩婚化について -宅女(オタク女性)を中心に-	修士(社会学)
比修08-05	周 伝志	帖佐 隆	大家 重夫 松本 博	中国専利法クレーム解釈における余計指定の原則の運用について -日本特許法との比較も含めて-	修士(法学)
比修08-06	初 昕妮	崎村 弘文	江頭 肇	近現代日中文学作品における接続詞/連詞の比較研究	修士(文学)

比修08-07	宗 麗	江頭 肇	崎村 弘文	芥川龍之介の児童文学 ー児童文学から見えるもう一つの顔	修士(文学)
比修08-08	池田 富見子	河内 千栄子	長澤 澄子	漢字の音韻類似度、漢字語タイプ、語彙レベルが漢字語の読みに及ぼす影響(中国語母語の日本語学習者を対象にして)	修士(学術)
比修08-09	川口 啓太	藤田 八暉	葉山 アツコ	「環境に配慮したまちづくりにおける中間支援組織の役割とその成功要因」	修士(学術)
比修08-10	邢 傑	駄田井 正	藤田 八暉	オリンピックの経済効果-ソウルオリンピックを事例として北京オリンピックの開催効果分析およびスポーツ産業の将来-	修士(経済学)
比修08-11	末永 統大	小原 清信	圖子 善信	第二次納税義務と連帯納付義務の権利救済に関する一考察 -最高裁の判例理論及び学説の再検討-	修士(法学)
比修08-12	曹 華	河内 千栄子	長澤 澄子	ビジネスEメールに見られる「情報展開構造」と「言い訳表現」の適切さ	修士(学術)
比修08-13	宋 寧寧	駄田井 正	浅見 良露	日本における観光商品と文化的資源に関する考察	修士(経済学)
比修08-14	張 琳	松本 博	帖佐 隆	中国における「住宅の商品化・市場化」	修士(法学)
比修08-15	外山 翔太	藤田 八暉	浅見 良露	持続可能な社会における環境教育のあり方の考察 -環境教育推進法の制定と環境教育施策の動向	修士(学術)
比修08-16	朴 龍圭	崎村 弘文	長澤 澄子	韓国人日本語学習者における日本語長母音の習得 -語頭と語末・オ段とウ段における誤用および日本語レベルによる差の検証-	修士(学術)
比修08-17	古田 玲子	圖子 善信	小原 清信	法人税法におけるのれん -法人税法62条の8「資産調整勘定」の性質についての一考察	修士(法学)
比修08-18	宮崎 吉昭	松塚 晋輔	圖子 善信	同族会社の行為計算否認に係る対応的調整とその手続き~法人税法と所得税法を中心に~	修士(法学)
比修08-19	靱井 悠	浅見 良露	堂前 亮平	小石原焼窯元の立地に関する考察	修士(学術)
比修08-20	山口 季音	多賀 太	保坂 恵美子	男性間のハラスメントのジェンダー学的考察 -被害者へのインタビューを通じて-	修士(社会学)
比修08-21	山下 士功	宗岡 嗣郎	神原 和宏 吉弘 光男	『公営住宅における居住権に関する法倫理的考察』	修士(法学)
比修08-22	勞 銀萍	長澤 澄子	河内 千栄子	中国語母語話者による日中同形語の習得難易度および日本語能力レベルによる違い	修士(学術)
比修08-23	王 紅寧	浅見 良露	堂前 亮平	観光資源としての世界遺産石見銀山の保全、管理体制の考察	修士(学術)

【平成19年】

連番	学生氏名	主査	副査	論文題目	学位 (専攻分野の名称)
比修07-01	橋本 佳和	張 国興	小竹 一彰	「東アジア越境大気汚染防止へ向けた法的枠組みの一考察」	修士(法学)
比修07-02	小川 あい	江頭 肇	与小田 隆一	漱石・鷗外の留学比較を通して見る国家意識の違い	修士(文学)
比修07-03	郭 睿ショウ	大矢野 栄次	駄田井 正	中国の貿易依存度についての一考察	修士(経済学)
比修07-04	郭 妍	堂前 亮平	浅見 良露	グリーン・ツーリズムによる交流・体験型山村観光地の形成過程に対する農家の対応 —立花町白木地区を事例として—	修士(文学)
比修07-05	許 莉芬	保坂 恵美子	辻丸 秀策	台湾における外国人・中国人花嫁の現状と諸問題	修士(社会学)
比修07-06	郭 慧芳	大矢野 栄次	駄田井 正	人民元の切り上げに対する諸説について —人民元の切り上げと中国経済—	修士(経済学)
比修07-07	趙 煜琳	楠元 純一郎	張 国興	日本と中国における社外(独立)取締役制度の比較考察 —独立取締役派遣型独立取締役協会の構想—	修士(法学)
比修07-08	鄭 滔	大家 重夫	宗岡 嗣郎	日本から見た米国、中国の営業秘密保護	修士(法学)
比修07-09	ポドリヤク ナタリヤ	辻丸 秀策	保坂 恵美子	ウクライナにおける特別ニーズをもつ子どもとインクルージョン教育	修士(保健福祉学)
比修07-10	王 敏	篠崎 靖志	松尾 匡	日本戦後の経済発展について —現在の中国の経済発展の参考として	修士(経済学)
比修07-11	加治 広幸	圖子 善信	小原 清信	譲渡所得課税における取得費概念について	修士(法学)
比修07-12	北原 俊輔	篠崎 靖志	浅見 良露	イギリスにおける市場主義による教育改革についての考察	修士(経済学)
比修07-13	北原 弘幸	小原 清信	圖子 善信	課税処分の違法性と国家賠償責任に関する研究 —国家賠償請求の可否論及び税務行政における職務行為基準を中心に—	修士(法学)
比修07-14	権藤 早千葉	河内 千栄子	長澤 澄子	相談の会話における聞き手応答 —日本語話者と中国語話者の接触場面の調査より—	修士(学術)
比修07-15	申 晨	駄田井 正	森 正直	団塊世代の退職と労働市場 —製造業を例として	修士(経済学)
比修07-16	末崎 政晃	辻丸 秀策	保坂 恵美子	自主研修活動KUPAから考察する精神保健福祉士の初任者研修のあり方について	修士(保健福祉学)
比修07-17	田辺 亮介	松塚 晋輔	圖子 善信	加算税制度における消極要件規程に関する一考察 —「正当な理由」及び「更正の予知」を中心に—	修士(法学)

比修07-18	趙 明	山田 和敏	浅見 良露	中国における日本のODAの経済効果	修士(経済学)
比修07-19	董 博	駄田井 正	浅見 良露	少子高齢社会における日本の労働力市場	修士(経済学)
比修07-20	福元 美和子	河内 千栄子	長澤 澄子	「に」格の習得過程の解明 —意味拡張の観点から—	修士(学術)
比修07-21	南 和見	長澤 澄子	河内 千栄子	中国語L1日本語学習者の日中同形漢語習得におけるレベル別意味習得の難易度— JFLとJSLの比較—	修士(学術)
比修07-22	村松 純江	飯田 武郎	安藤 裕介	On The Plumed Serpent and The Lost Girl: A Study of the Process of Assimilation into Different Cultures in Heroines Kate and Alvina	修士(文学)
比修07-23	森山 信彦	圖子 善信	小原 清信	所得区分としての不動産所得の必要性について —不動産所得廃止論に関する損益通算の観点からの一考察—	修士(法学)
比修07-24	孟 凡梅	長澤 澄子	河内 千栄子	中国語L1話者の日本語の自動詞と他動詞の習得の問題点 —JSLとJFLの比較—	修士(学術)
比修07-25	鎌水 由希	西嶋 法友	日野田 浩行	放送での表現の自由と名誉毀損	修士(法学)

【平成18年】

連番	学生氏名	主査	副査	論文題目	学位 (専攻分野の名称)
比修06-01	沖本 恭子	荒井 功	張 国興	日本の移民政策 明治・大正期のハワイ・アメリカ・ブラジルを中心に	修士(学術)
比修06-02	吉田 勇	圖子 善信	松塚 晋輔	給与所得者の住民税における特別徴収制度の法律関係についての若干の考察 —源泉徴収制度と対比させて—	修士(法学)
比修06-03	権藤 磨由	飯田 武郎	安藤 裕介	Remarks on Irony	修士(文学)
比修06-04	井上 享明	図子 善信	松塚 晋輔	相続税法における土地評価の問題点と解決方法について —路線価評価と時価との逆転現象について—	修士(法学)
比修06-05	孟根托雅	崎村 弘文	長澤 澄子	モンゴル語母語話者学習者における日本語の特殊拍『促音』、『撥音』、『長音』の習得 について	修士(文学)
比修06-06	佐藤 公美	張 国興	荒井 功	論壇の日中国交正常化観	修士(政治学)
比修06-07	後藤 友美	多賀 太	森田 徹	自主学习ロボットを導入した授業支援システムの試作と検証	修士(学術)
比修06-08	石 飛	大家 重夫	帖佐 隆	中国の職務著作制度に関する一考察 —中国と日本の職務著作制度の比較—	修士(法学)

比修06-09	金 英玉	崎村 弘文	江頭 肇	中国の教育政策と日本語教育	修士(文学)
比修06-10	高木 恵	堂前 亮平	浅見 良露	国府と宗教施設の距離および方位についての一考察 —北海道を中心として—	修士(文学)
比修06-11	田中 智子	保坂 恵美子	辻丸 秀策	介護支援専門員のストレスと今後の課題	修士(保健福祉学)
比修06-12	本多 進一郎	崎村 弘文	与小田 隆一	人民日報における中国語の新旧	修士(文学)
比修06-13	羅 鵬	大家 重夫	上村 一則	中華人民共和国における出版契約について —日本著作権法と比較して—	修士(法学)
比修06-14	占部 尊士	辻丸 秀策	保坂 恵美子	福祉学生におけるホームレスの捉え方 ～将来における福祉の担い手が社会問題をどのように捉えているのか～	修士(保健福祉学)
比修06-15	中原 優作	関子 善信	小原 清信	法人税法22条2項にいう「取引」についての一考察 —オープンシャホールディング事件を中心として—	修士(法学)
比修06-16	江崎 昌代	西嶋 法友	日野田 浩行	小説における表現の自由とプライバシーの侵害及び名誉毀損について	修士(法学)
比修06-17	高 威	駄田井 正	森 正直	少子高齢化が生産性に与える影響 —日本を主として諸外国と比較—	修士(経済学)
比修06-18	篠倉 大樹	堂前 亮平	浅見 良露	交通の変化に伴う事業所立地の特性 —大川木工業を事例として—	修士(文学)
比修06-19	張 暁達	駄田井 正	森 正直	中国大都市における不動産業の発展と地域経済 —北京、上海の事例と日本の比較—	修士(経済学)
比修06-20	常 暁飛	駄田井 正	藤田 八暉	持続可能な社会の形成と都市交通システム	修士(経済学)
比修06-21	平良 愉	満園 良一	吉水 浩	幼児における形態・身体組成と運動能力との関係	修士(学術)
比修06-22	田川 希美	松塚 晋輔	関子 善信	租税回避を目的とする契約について—相殺と差押に関する最高裁昭和45年判決と最高裁平成15年一括支払システムの判決を中心に—	修士(法学)
比修06-23	陳 彬	楠元 純一郎	本間 美奈子	企業買収に対する防衛策の是非	修士(法学)
比修06-24	陳 雷	駄田井 正	森 正直	少子高齢化社会における住生活と住宅市場	修士(経済学)
比修06-25	林 紀江	関子 善信	小原 清信	租税回避行為に対する民法上の法律構成による否認論の可否 ～今村論文の検証～	修士(法学)
比修06-26	東 菜保子	関子 善信	小原 清信	法人税法における損金概念の一考察	修士(法学)
比修06-27	平湯 智晶	浅見 良露	堂前 亮平	九州15都市圏におけるアーバンサイクル	修士(経済学)

比修06-28	方 元元	保坂 恵美子	多賀 太	現代中国女性の役割ジレンマ	修士(社会学)
比修06-29	藤原 綾子	張 国興	藤田 八暉	「国連持続可能な開発のための教育の10年」をめぐる政治過程	修士(政治学)
比修06-30	矢上 徹平	張 国興	小竹 一彰	日本と中国の石油政策と石油産業の変遷過程	修士(学術)
比修06-31	山内 裕	小原 清信	関子 善信	税務訴訟における立証責任についての一考察 —学説及び判例の分析を中心として—	修士(法学)

【平成17年】

連番	学生氏名	主査	副査	論文題目	学位 (専攻分野の名称)
比修05-01	大崎 新	藤田 八暉	西川 芳昭	わが国の開発援助機関における環境社会配慮の現状と課題	修士(学術)
比修05-02	吉田 章	長澤 澄子	河内 千栄子	ビジネスの敬語 —企業人のケーススタディ—	修士(学術)
比修05-03	牛 勤	杉本 英二	岸川 善光	中国のインターネット事情と日本との比較及び 『中国インターネット発展状況報告(16回目)』の翻訳	修士(商学)
比修05-04	岩永 直美	辻丸 秀策	保坂 恵美子	精神保健福祉士の卒後教育における大学の支援のあり方	修士(保健福祉学)
比修05-05	何 啓華	江頭 肇	笠 榮治	新資料『台湾適用小学読方作文掛図教授指針』の研究	修士(文学)
比修05-06	鄂 春華	徳増 典洪	福永 文美夫	トヨタ、日産とホンダの比較分析	修士(商学)
比修05-07	藤島 法仁	堂前 亮平	鈴木 廣	福岡県矢部村における地域福祉の展開と課題	修士(社会学)
比修05-08	趙 東領	大矢野 栄次	駄田井 正	中国の国際収支について若干問題を考察 —国際収支バランス表を中心に—	修士(経済学)
比修05-09	陳 理軍	野田 秋雄	金 亨洙	日本と中国における物流の情報化	修士(商学)
比修05-10	尹 連根	崎村 弘文	笠 榮治	間島における民族教育の展開 —朝鮮族教育を中心に—	修士(文学)
比修05-11	趙 海	徳増 典洪	金 亨洙	ロジスティクスを支える物流業界のイノベーションに関する研究 —日中比較の視点から—	修士(商学)
比修05-12	張 満達	岸川 善光	福永 文美夫	ブランド・エクイティに関する実証研究 —自動車産業・電器産業・食品産業におけるブランド・エクイティの比較分析—	修士(商学)

比修05-13	仲 暁東	大矢野 栄次	駄田井 正	マクロ経済理論の比較分析 —ケインズ経済学とマネタリズムの比較分析—	修士(経済学)
比修05-14	川中 歩	小原 清信	関子 善信	税務調査の違法と犯則事件の関係に関する一考察 —税務調査・犯則調査間の資料 融通性及び令状主義の問題についての判例・学説の検討—	修士(法学)
比修05-15	杉谷 博隆	関子 善信	小原 清信	認定賞与の法的限界 —判例分析による認定賞与の類型化に基づく試論—	修士(法学)
比修05-16	光延 剛	関子 善信	小原 清信	譲渡所得の費用概念についての一考察 —借入金利子を控除することの可否を中心として—	修士(法学)
比修05-17	田原 優子	小原 清信	関子 善信	納税申告における錯誤の一考察 ～重大明白性および特段の事情に関する判例分析を素材として～	修士(法学)
比修05-18	安岡 徹	浅見 良露	西川 芳昭	日本におけるエコミュージアムの現状に関する考察 ～住民活動の視点から～	修士(経済学)
比修05-19	北村 俊輔	篠崎 靖志	西川 芳昭	第三の道とイギリス経済	修士(経済学)
比修05-20	田 欣	駄田井 正	西川 芳昭	現代中国の観光ビジネス	修士(経済学)
比修05-21	連 月珠	駄田井 正	大矢野 栄次	インターネット時代の旅行業に関する研究	修士(経済学)
比修05-22	傳 笑峰	浅見 良露	鶴田 善彦	コンビニエンスストアの特性 —中日の比較—	修士(経済学)
比修05-23	張 鐘月	駄田井 正	西川 芳昭	古都における観光資源の特徴と保護 —実例として西安と京都の比較—	修士(経済学)
比修05-24	李 利	篠崎 靖志	大矢野 栄次	中国における産業技術の現状分析	修士(経済学)
比修05-25	姜 振清	篠崎 靖志	大矢野 栄次	日本経済の戦後復興期について —中国の現在の経済発展の参考として—	修士(経済学)
比修05-26	蔣 暁東	駄田井 正	森 正直	人民元切り上げについて	修士(経済学)
比修05-27	劉 宇杰	駄田井 正	森 正直	中国情報産業の先進国との比較	修士(経済学)
比修05-28	邵 丹	山田 和敏	秋本 耕二	修士論文(セメスター論文) ・中国におけるエネルギーと経済の現状分析 ・主要国の産業(主に製造業)におけるエネルギー消費動向の国際比較 ・エネルギーバランス表にみる中国エネルギーの特徴 ・中国エネルギーバランス表に基づく転換ロス率および最終消費構造について	修士(経済学)
比修05-29	楊 韶燕	駄田井 正	森 正直	音楽産業とインターネットの関係について	修士(経済学)

比修05-30	由衛 賢一	篠崎 靖志	宮松 浩憲	イギリス経済の衰退と復活	修士(経済学)
比修05-31	楊 涌	駄田井 正	大矢野 栄次	発展中の中国自動車産業	修士(経済学)
比修05-32	金 トントン	山田 和敏	大矢野 栄次	修士論文(セメスター論文) ・中国における外国からの直接投資の状況とその決定要因について ・中国における外国直接投資(FDI)に関する政策および法律の概要 ・EUの対中直接投資及び経済貿易について ・FDIの中国経済に及ぼす効果とWTO加盟によるFDIへの影響	修士(経済学)
比修05-33	楊 希青	清木場 東	野田 俊昭	内モンゴル経済の現状と問題	修士(経済学)
比修05-34	ト 順姫	大矢野 栄次	櫻井 浩	アジア経済危機後の韓国経済の構造改革、成果と課題ー財閥改革を中心にー	修士(経済学)
比修05-35	久保山 笑加	西土 純一	石内 孔治	我が国における引当金の変遷と今後の動向	修士(商学)
比修05-36	山口 朗	由井 敏範	西土 純一	知的財産ディスクロージャーに関する一考察	修士(商学)
比修05-37	櫻井 俊輔	金 亨洙	真部 和義	グローバル競争時代における日本のスポーツ・マーケティング戦略のあり方に関する研究	修士(商学)
比修05-38	松田 敦司	飯田 武郎	安藤 裕介	Remarks on the Present Perfect	修士(文学)
比修05-39	田中 千恵子	飯田 武郎	江頭 肇	Frankenstein and Hermetism	修士(文学)
比修05-40	古賀 智美	満園 良一	辻本 尚弥	下肢装着センサによる歩行動作の計測	修士(学術)
比修05-41	鬼塚 暁世	河内 千栄子	長澤 澄子	日本語学習者の動機・自己評価・ストラテジーと学習期間及び日本語能力との関係ー日本における日本語学校の中国出身者を対象にー	修士(学術)
比修05-42	山口 順子	河内 千栄子	長澤 澄子	日本語教師の実践的思考様式 ー教案作成の観点からー	修士(学術)
比修05-43	花田 敦子	河内 千栄子	長澤 澄子	中国語母語話者の「は」「が」使用に関する縦断研究	修士(学術)
比修05-44	小川 剛	長澤 澄子	崎村 弘文	中国人日本語学習者の日本語作文における条件節、逆条件節、理由節、時間節の回避と第一言語使用の効果について	修士(学術)
比修05-45	前田 和則	長澤 澄子	狩野 啓子	L2日本語学習者の作文構造 ー中国人留学生と日本人学生による作文交換活動との関係ー	修士(文学)
比修05-46	玉 英	長澤 澄子	狩野 啓子	日本語学習者の連体修飾構造の習得 ー「の」の使用を中心に	修士(学術)

比修05-47	野村 知子	大家 重夫	遠山 潤	近代日本における新聞小説の誕生と職業作家の成立 —紅葉・鴎外・漱石を例として—	修士(学術)
比修05-48	宋 陽	保坂 恵美子	谷口 剛	大学生の職業と家庭生活の意識 —日中比較—	修士(社会学)
比修05-49	一ノ瀬 桂吾	中川原 徳仁	三ノ上 芳一	絶対王権確立期における傭兵制度	修士(政治学)
比修05-50	秋田 有果里	中川原 徳仁	古賀 幸久	国際政治と人道法 —ゲリラとテロをめぐる—	修士(政治学)
比修05-51	大隈 稔之	荒井 功	中川原 徳仁	政党における分派行動 —自由民主党分裂抗争要因の計量分析—	修士(政治学)
比修05-52	山崎 利通	中川原 徳仁	荒井 功	幕末の国際情勢と勝海舟	修士(政治学)

【平成16年】

連番	学生氏名	主査	副査	論文題目	学位 (専攻分野の名称)
比修04-01	岡 務	野田 秋雄	金 亨洙	新交通システムとしてのLRT —LRTシステムの発展と今後—	修士(商学)
比修04-02	池田 誠吉	西土 純一	石内 孔治	会計の目的と資産評価問題	修士(商学)
比修04-03	鍋島 幹夫	江頭 肇	笠 栄治	丸山豊の詩の研究 ～球体としての詩の造形とその変容を中心に～	修士(文学)
比修04-04	二又 大樹	圖子 善信	松塚 晋輔	所得税法157条の「所得税の負担を不当に減少させる」の意義について	修士(法学)
比修04-05	上山 智子	圖子 善信	小原 清信	交際費等の範囲に関する一考察 —交際費課税の拡大傾向と対応策—	修士(法学)
比修04-06	徳重 真弓	圖子 善信	小原 清信	ストック・オプション制度と税法上の問題点	修士(法学)
比修04-07	青山 優子	満園 良一	吉水 浩	子どものからだと行動特性	修士(学術)
比修04-08	吉松 亜希子	大矢野 栄次	駄田井 正	ケインズの世界観と有効需要の原理 —『雇用・利子および貨幣の一般理論』と『平和の経済的帰結』を巡って—	修士(経済学)
比修04-09	原田 幹子	保坂 恵美子	鈴木 廣	家族危機と「高齢者介護」—事例分析を通して—	修士(保健福祉学)
比修04-10	顧 紅英	江頭 肇	笠 栄治	太宰治文学における女性的原理	修士(文学)

比修04-11	孫 馨	江頭 肇	笠 栄治	夏目漱石の現代日本開化の心境をめぐって	修士(文学)
比修04-12	龍 騰	徳増 典洪	高栢 真一	環境コストの再認識と企業価値評価への影響 ー環境コストの適正な把握に向けてのー考察ー	修士(商学)
比修04-13	NATHAN MILLER	江頭 肇	笠 栄治	三島由紀夫の「仮面の告白」と「禁色」の研究 ーホモセクシュアリティと日本社会ー	修士(文学)
比修04-14	蔣 小瑩	笠 栄治	江頭 肇	『初学生徒教案』に見える唱歌	修士(文学)
比修04-15	秦 喜梅	宗岡 嗣郎	吉弘 光男	「子ども」観及びその本質 本能異化論において人間が自然人間から社会人間に ー日中青少年問題の比較のー断面ー	修士(法学)
比修04-16	譚 寧	徳増 典洪	高栢 真一	中国自動車産業の発展における第一汽車集団と上海VW社の位置付け ー日、欧、中の企業比較のためにー	修士(商学)
比修04-17	陳 建	杉本 英二	上藤 干城	ユビキタス社会のトレンドについてのー考察	修士(商学)
比修04-18	王 超	岸川 善光	上田 眞士	トヨタ自動車の経営環境に対する適応性と創造性について	修士(商学)
比修04-19	陳 紹輝	上藤 干城	杉本 英二	ホームページの評価基準に関する研究	修士(商学)
比修04-20	岡部 紗世	松塚 晋輔	本間 美奈子	住民基本台帳ネットワークシステムの問題点 ー国民総背番号制への移行可能性と差止め訴訟に関する問題点を中心にー	修士(法学)
比修04-21	松本 陽子	圖子 善信	松塚 晋輔	交際費等における通常要する費用に関するー考察 ー支出金額基準の確立の可能性を中心としてー	修士(法学)
比修04-22	伊藤 高峰	小原 清信	圖子 善信	実質所得者課税の原則における法律的帰属と経済的帰属 ー所得税法12条および法人税法11条の解釈と適用についてのー考察ー	修士(法学)
比修04-23	野口 貴志	松塚 晋輔	圖子 善信	争点主義と総額主義についてのー考察	修士(法学)
比修04-24	吉賀 尚子	圖子 善信	松塚 晋輔	「つまみ申告」に対する重加算税賦課の適否	修士(法学)
比修04-25	伯川 圭一郎	圖子 善信	松塚 晋輔	貸倒損失についてのー考察 ー債権の一部貸倒れの検討ー	修士(法学)
比修04-26	東 菜保子	西土 純一	由井 敏範	利益概念の変化 ー収益・費用アプローチから資産・負債アプローチへー	修士(商学)
比修04-27	鋤田 みすず	辻丸 秀策	保坂 恵美子	患者家族と一般家族の統合失調症に対する社会的距離とイメージ ー多面的調査からの比較ー	修士(保健福祉学)
比修04-28	河口 正剛	松塚 晋輔	圖子 善信	合併税制における繰越欠損金の継続利用に関する研究	修士(法学)
比修04-29	河野 安子	保坂 恵美子	吉村 眸	問題視されがちな不登校児を持つ母親と子の関係から学ぶ	修士(社会学)

比修04-30	吳 雲峰	駄田井 正	森 正直	日中の産学連携における比較分析	修士(経済学)
比修04-31	沈 震	駄田井 正	篠崎 靖志	経済発展における地域間格差－日本と中国の比較－	修士(経済学)
比修04-32	阿 思根	駄田井 正	西川 芳昭	九州の観光振興に関する一考察 ～九州文化を視点とする新たな観光戦略を目指して～	修士(経済学)
比修04-33	唐 権華	大矢野 栄次	櫻井 浩	「窮乏化経済発展」の不幸－中国経済窮乏化の懸念	修士(経済学)
比修04-34	尹 則	大矢野 栄次	櫻井 浩	なぜ人民元為替制度改革が必要なのか －「人民元切り上げ」の真実－	修士(経済学)
比修04-35	何 明明	由井 敏範	石内 孔治	資金情報開示の変遷・現状とキャッシュ・フロー情報の有用性	修士(商学)
比修04-36	王 邦晗	飯田 武郎	安藤 裕介	Thomas Hardy's View of Women Seen in the Comparison of Tess and Sue	修士(文学)
比修04-37	大島 健太郎	小原 清信	圖子 善信	更正処分と訴えの利益に関する判例・学説の再検討 －更正処分と再更正処分、通知処分と更正処分をめぐる事例を中心として－	修士(法学)
比修04-38	赤島 昌明	圖子 善信	小原 清信	滞納処分のための調査の違法とその後の処分の関係に関する一考察	修士(法学)
比修04-39	山内 裕	西土 純一	石内 孔治	金融商品の時価会計 －取得原価主義から時価主義へ－	修士(商学)
比修04-40	中路 健太郎	岸川 善光	福永 文美夫	コーポレート・ガバナンスの現状と課題	修士(商学)
比修04-41	永松 邦夫	満園 良一	辻本 尚弥	野球選手におけるウェイトトレーニングが体幹部の動的パワーおよび打球飛距離に及ぼす影響	修士(学術)
比修04-42	野口 貴央	鈴木 廣	中西 吉則	アメリカニズムの存続と移民の境遇	修士(社会学)
比修04-43	大岡 由佳	辻丸 秀策	保坂 恵美子	『消防隊員におけるメンタルヘルスの実態』	修士(保健福祉学)
比修04-44	和多 史恵	長澤 澄子	河内 千栄子	第二言語としての日本語のスピーキング指導における教材の効果 －絵/音声テープ教材とビデオ教材の比較 ケーススタディー－	修士(学術)
比修04-45	東浦 彩	中川原 徳仁	遠山 潤	レファレンスブックスにおける目次の調査研究	修士(学術)
比修04-46	畑田 秀将	中川原 徳仁	遠山 潤	アメリカ図書館史における近代の要件 －ソーシャル・ライブラリーと学校区図書館－	修士(学術)
比修04-47	森 裕加里	圖子 善信	小原 清信	離婚による財産分与に対する譲渡所得課税について	修士(法学)
比修04-48	中村 小夜子	小原 清信	圖子 善信	地方税法403条の固定資産評価と「審査の申出」制度の現状に関する分析～福岡県の一部市町村における固定資産評価審査委員会の判断事例を素材として～	修士(法学)

比修04-49	飯塚 貴司	圖子 善信	小原 清信	課税減免規定の限定解釈による租税回避行為の否認	修士(法学)
比修04-50	龍 勝博	圖子 善信	松塚 晋輔	「消費税法における仕入税額控除に関する一考察」 —消費税法30条8項及び9項の記載事項の不備を中心として—	修士(法学)
比修04-51	岩橋 充世	長澤 澄子	河内 千栄子	幼児英語学習を促進するマザーグースの要因 —幼児の好みの視点から—	修士(文学)
比修04-52	古里 百合子	辻丸 秀策	保坂 恵美子	長期在院精神障害者の退院後の地域生活支援 —地域生活支援センターの精神保健福祉士の役割と課題—	修士(保健福祉学)
比修04-53	平川 彩子	長澤 澄子	河内 千栄子	談話における終助詞の使用実態 —L1L2と女性男性の比較—	修士(学術)
比修04-54	吉岡 正秀	長澤 澄子	河内 千栄子	日本語作文における文の構造の分析と比較	修士(学術)
比修04-55	崔 薩	篠崎 靖志	森 正直	WTO加盟後の中国市場 —流通と物流業—	修士(経済学)
比修04-56	何 鵬	駄田井 正	鶴田 善彦	IT化の進展による産業構造の変化	修士(経済学)
比修04-57	藍 波	駄田井 正	鶴田 善彦	中国西部大開発及び日本企業の戦略	修士(経済学)
比修04-58	黄 秋	駄田井 正	西川 芳昭	農山村観光による地域活性化 —中国広西チワン族自治区の観光を事例に—	修士(経済学)
比修04-59	劉 希奇	駄田井 正	森 正直	中国における日本企業の進出	修士(経済学)
比修04-60	白 鎮	駄田井 正	森 正直	上海における高齢化政策—日本との比較	修士(経済学)
比修04-61	陳 宥蓉	大矢野 栄次	張 国興	日本と台湾の直接投資についての比較分析 —1990年代以降を中心として—	修士(経済学)
比修04-62	李 京力	岸川 善光	徳増 典洪	中国における家電産業の成長の軌跡と要因分析 —中国と日本の家電産業の特性比較を中心に—	修士(商学)

【平成15年】

連番	学生氏名	主査	副査	論文題目	学位 (専攻分野の名称)
1	井手 亜子	江頭 肇	狩野 啓子	太宰治研究 —「待つ」ということ—	
2	花岡 茂	中川原 徳仁	野田 秋雄	京都議定書への道 —最大排出国抜きでの発効へ—	

3	井上 若菜	三ノ上 芳一	宗岡 嗣郎	弁証法神学における自然法の問題	
4	許 曉芬	辻丸 秀策	保坂 恵美子	在日外国人のメンタルヘルスと多文化間精神医学 —久留米大学病院における外国人受診者の動向—	
5	張 政	圖子 善信	小原 清信	「日本の消費税の課税標準とその問題」 —法人税の売上と消費税の課税標準の比較	
6	陳 貴富	浅見 良露	鶴田 善彦、 松尾 匡	グローバリゼーションにおける中国の産業集積 —産業集積と拡散のモデルの視座から—	
7	羅 天澤	野田 秋雄	金 亨洙	日中間の国際物流システムに関する研究 —上海・北九州間の国際海上輸送システムを中心として—	
8	宮本 尊史	小原 清信	圖子 善信	推計課税による同業者率法の合理性についての一考察 —比準同業者数が少数の場合の事例研究を中心として—	
9	田口 裕也	松塚 晋輔	圖子 善信	税務調査の瑕疵と課税処分 —取消しと無効についての一考察—	
10	鹿嶋 幸子	松塚 晋輔	圖子 善信	源泉徴収における受給者の権利救済	
11	若松 大介	圖子 善信	小原 清信	所得税における課税単位の一考察 —所得税法56条を中心として—	
12	郡嶋 隆司	圖子 善信	松塚 晋輔	納税申告の法的性質に関する考察 —租税債務確定の視座から	
13	久保山 笑加	松塚 晋輔	圖子 善信	役員給与の過大性の判定に関する一考察 ～役員退職給与における功績倍率の検討～	
14	山口 朗	圖子 善信	小原 清信	所得税法における無利息貸付についての一考察 —平和事件を題材にして—	
15	宮坂 葉子	小原 清信	圖子 善信	第二次納税義務制度における権利救済に関する一考察 —違法性の承継の可否—	
16	大坪 由佳	阿部 和光	西嶋 法友	「医療保障の法的課題と理念」	
17	木村 武司	小原 清信	松塚 晋輔	情報公開における個人識別性についての一考察 —情報公開審査会の答申事例を素材として—	
18	森山 ミチエ	西嶋 法友	日野田 浩行	「医療における患者の自己決定権」 —その両面価値における問題点を克服するために—	
19	藤田 怜	浅見 良露	森 正直	佐賀市における商業環境と中心市街地の変化	
20	陳 述	駄田井 正	山田 和敏	中華人民共和国における雇用形態の変遷	
21	張 威杰	駄田井 正	山田 和敏	中国におけるNPO	

22	方 明礼	駄田井 正	大矢野 栄次	日中両国古美術市場の比較 －古陶磁器への審美眼と価値観を中心に－	
23	李 堅真	駄田井 正	鶴田 善彦	戦後固定相場制期の日本の金融政策と中国の相場制の現状	
24	鄭 培忠	駄田井 正	鶴田 善彦	日本の少子高齢化社会における年金制度について	
25	馬 野	駄田井 正	浅見 良露	重慶市の固定廃棄物管理に関する現状と課題	
26	田 冬冬	駄田井 正	森 正直	21世紀の中国の観光経済	
27	張 秋実	駄田井 正	山田 和敏	中国貨幣政策 ～マネーサプライと経済変化～	
28	徐 玥	駄田井 正	浅見 良露	資源、環境及び地域経済の持続可能な発展 －日本北九州市と中国瀋陽市の比較研究	
29	後藤 啓倫	中川原 徳仁	張 国興	陸軍の対満政策とその政治的影響力	
30	柳沢 友紀	中川原 徳仁	荒井 功	日本における国際連合成立過程研究 －3つの視座の比較分析－	
31	山本 泰治	中川原 徳仁	張 国興、 古賀 幸久	「パキスタンにおける軍部独裁政権の成立過程」 －ズィア・ウル・ハック政権を例に考察－	
32	深牧 宣広	中川原 徳仁	張 国興	「金大中事件の一考察-日本の対韓感情-」	
33	立石 修	圖子 善信	松尾 匡	連結納税制度導入における批判的研究 －租税政策論の視点からの一考察－	
34	楊 旭	大矢野 栄次	駄田井 正	外資系企業の中国進出 －魅力ある中国市場の行方－	
35	松本 恭直	由井 敏範	石内 孔治	企業結合会計制度の研究 ～わが国会計基準における持分プーリング法導入について～	
36	赤島 廣志	由井 敏範	石内 孔治	「中小企業会計基準に関する基本的研究」	
37	孫 黎鵬	野田 秋雄	徳増 典洪	環黄海経済圏における日中国際物流 －北部九州と中国北東部を中心に－	
38	楊 建標	上藤 干城	杉本 英二	日本と中国における書籍販売サイトの機能比較	
39	古森 春香	三ノ上 芳一	藤井 誠	スピノザにおける「自然的認識」と「預言的認識」の考察	

40	金子 久仁子	中川原 徳仁	飯田 武郎	THE ASIANIZATION OF AMERICA:CALIFORNIA The U.S.A. From the Pacific アメリカのアジア化:カリフォルニア 太平洋から見たアメリカ	
41	孔 睿	飯田 武郎	江頭 肇	On Brangwen Women in The Rainbow	
42	大下 泰司	満園 良一	吉水 浩	競技者の関節可動域および筋柔軟性に対するオートストレッチングの影響	
43	大西 良	辻丸 秀策	保坂 恵美子	「精神障害」イメージの諸相 ～福祉学生を対象として～	
44	稲富 憲朗	阿部 和光	辻丸 秀策	『児童養護施設改革への課題と展望』 ～被虐待児とのかかわりから見えてくるもの～	
45	橋本 みきえ	辻丸 秀策	保坂 恵美子	聴覚障害と精神障害を併せ持つ重複障害者への一考察 ーソーシャルワークアプローチの視点からー	
46	清水 朋子	保坂 恵美子	鈴木 廣	虐待する親をどう理解するかー役割理論を基に	
47	小山 敦子	長澤 澄子	狩野 啓子	L2児童への読みの指導法の一考察 ーケーススタディーー	
48	西頭 由紀子	長澤 澄子	河内 千栄子	教室における意味交渉の実際 ー学習者のレベル差はどう影響するかー	
49	川野 枝見子	保坂 恵美子	中川原 徳仁	ジェンダーからみる民話	

【平成14年】

連番	学生氏名	主査	副査	論文題目	学位 (専攻分野の名称)
1	萩原 玲	津田 彰	日高 三喜夫	回避性パーソナリティ傾向のロールシャッハ・テストによる接近	文学
2	亀田 敦子	津田 彰	妙木 浩之	早期痴呆患者の認知機能障害と行動障害に関する臨床研究	学術
3	長岡 妙	津田 彰	原岡 一馬	話題に対する関与度と受け手の態度変容との関連に関する研究	文学
4	小川 真貴子	津田 彰	日高 三喜夫	一般女性にみられる摂食障害傾向とその関連要因についての研究	文学
5	吉村 衣加	中川原 徳仁	張 国興	後藤新平 ー外政家への道ー	法学

6	佐田 亜紀	笠 榮治	江頭 肇	北野天神縁起絵巻の基礎的研究	文学
7	幣旗 佐江子	笠 榮治	江頭 肇	「牡丹燈籠」の受容 —『剪燈新話句解』から『奇異雑談集』へ—	文学
8	遠山 洋平	清木場 東	福田 殖	宋朝の儀礼支出	文学
9	古賀 崇雅	福田 殖	清木場 東	胡寅の『読史管見』にみられる歴史思想	文学
10	神園 崇之	三ノ上 芳一	宗岡 嗣郎	渡辺一夫のユマニズムの受容	文学
11	梅津 治朗	森本 芳樹	江藤 彰彦	アングロ=サクソン期のヨーク —イングランドにおける中世都市形成過程の一例—	経済学
12	文野 宏	福田 殖	清木場 東	搏動の認識 —『黄帝内経素問』の身体観—	文学
13	中村 綾子	福田 殖	清木場 東	中国における「不孝」	文学
14	三浦 幸一郎	杉谷 昭	江頭 肇	三浦梅園の天地	文学
15	方 大年	堂前 亮平	浅見 良露	中国長春市における都市の内部構造 —商業施設の立地変容—	文学
16	阿 古拉	大矢野 栄次	駄田井 正	経済と人口をめぐる諸学説についての一考察	経済学
17	石 世磊	大矢野 栄次	駄田井 正	WTO加盟による中国の産業構造の変化	経済学
18	馬 駿	徳増 俣洪	高栢 真一	日本におけるサービス産業の分析と将来像 —日本との中国との関係を含めて—	商学
19	何 淑霞	笠 榮治	崎村 弘文	「満州」における日本語教育 —関東庁と満鉄の『日本語読本』の比較を中心に—	文学
20	楊 波	江頭 肇	笠 榮治	芥川龍之介とプロレタリア文学 —「支那遊記」を手がかりに—	文学
21	張 慧珍	杉谷 昭	狩野 啓子	日本近代化に対する福沢諭吉と中江兆民の認識	文学
22	胡 薇	宗岡 嗣郎	西嶋 法友	信用保証制度の安定的発展について —信用保証制度の日中比較—	法学
23	周 斌	駄田井 正	鶴田 善彦	中国における環境保全と経済の持続可能な発展—日本の経験を参考にした上での研究—	経済学
24	陶 治棟	原田 康平	駄田井 正	日本の株価の変動特性について	経済学

25	矢島 雅子	保坂 恵美子	鈴木 廣	1人暮らし高齢女性の自立と生活問題	文学
26	北村 健太郎	保坂 恵美子	鈴木 廣	ある血友病患者会の成立と発展	文学
27	永井 あゆみ	圖子 善信	小原 清信	我国消費税制と台湾營業税の比較 -法的構造の比較を中心として-	法学
28	竹内 宏規	由井 敏範	西土 純一	金融商品の時価評価 -その適合性を中心として-	商学
29	藤本 謙一	由井 敏範	西土 純一	年金会計における負債について -年金負債の認識・測定と会計的性格の把握-	商学
30	福田 全弘	中川原 徳仁	荒井 功	日米同盟に関する一考察	法学
31	與那嶺 美帆	由井 敏範	西土 純一	キャッシュ・フロー計算書における営業活動区分の表示方法	商学
32	畑田 秀将	中川原 徳仁	張 国興	福沢諭吉の教育論 -近代的国民の創出-	法学
33	菅 倫行	西土 純一	石内 孔治	財務会計における資産の本質	商学
34	吉賀 尚子	由井 敏範	西土 純一	ブランドのオン・バランス化に関する一考察	商学
35	下川 弘嗣	高栢 真一	由井 敏範	ABC/ABMIによる間接費の管理 -利益ある成長を目指して-	商学
36	谷川 貴生	飯田 武郎	安藤 裕介	修士論文(セメスター論文) 「英語公用語論について」 「アジアの英語事情と英語教育について」 「和製英語の現状と英語教育への提案」 「英語の進行形に関する一考察」	文学
37	高野 亮一	圖子 善信	小原 清信	無償による役務の提供と法人税 -無利息貸付け課税を中心として-	法学
38	藤井 邦彦	西土 純一	由井 敏範	会計における情報提供機能と利害調整機能 -基本理論と日・米・独の会計規則の比較研究-	商学
39	山口 みほ	飯田 武郎	安藤 裕介	On Stepping Heavenward : Elizabeth Prentiss' Faith in Sufferings and Perplexity about the Wesleyan Doctrine	文学
40	平川 孝子	阿部 和光	辻丸 秀策	国民健康保険と長期入院患者の医療保障 -精神科病院入院患者に対する国保適用排除問題を中心に-	文学
41	趙 溪	駄田井 正	秋本 耕二	中国経済改革と日中間の問題	経済学

42	凌 経吉	馱田井 正	櫻井 浩	中国の金融改革	経済学
43	薛 ア娜	馱田井 正	浅見 良露	企業海外進出と文化摩擦 -上海浦東に進出した日本企業を例として	経済学
44	李 俊峰	徳増 俣洪	米永 隆司	中国国有(公)企業の政策、企業、金融等の分析	商学
45	姜 洋	高栢 真一	由井 敏範	中国企業における原価企画の導入に関する研究	商学
46	林 暁	徳増 俣洪	高栢 真一	修士論文(セメスター論文) 「日本小売業の海外出店の変遷と実態」 「構造変化をみせる小売業の中でのユニクロ戦略」 「SPA業態として「良品計画」株式会社の戦略」 「日本小売業の主な業態別の経営動向と経営体制」	商学
47	高 雲	上藤 干城	徳増 俣洪	中国におけるインターネット利用の現状と将来に関する基礎的研究	商学

【平成13年】

連番	学生氏名	主査	副査	論文題目	学位 (専攻分野の名称)
1	佐藤 隆子			日本政府の開発援助における1977年の援助拡大の要因	
2	日野 三恵子			自己表現の抑制にかかわるアンビバレンスに関する研究	
3	浦田 千穂子			ウォーキング習慣と心理的・社会的要因との関連 -運動行動変容の過程からの検討	
4	白石 洋一			模擬陪審における認知動機の違いが量刑判断の話し合いに与える影響	
5	中村 雅弘			エクスペリエンス・マネジメントの一考察	
6	児玉 千絵			虚偽検出における非言語的手がかりの役割	
7	山本 香織			愛着の内的作業モデルの観点から見た児童養護施設入所児の対人関係についての検討	
8	牧田 潔			唾液中および血漿中free-MHPGと加齢との関連性	

9	羽山 順子			高校生における睡眠とストレス、生活習慣の関連	
10	下川 裕美			リラクゼーションにおける心身変化の気付きとセルフコントロールの関係 -皮膚温バイオフィードバック訓練を通して	
11	渡辺 晃郎			社会福祉における情報-福祉情報の当事者への影響	
12	光石 路得子			レッシングの遺稿断片「ユダヤ人ではなくアラブ人がアブラハムの真の子孫である、という、我がアラブ人の証明」をめぐって	
13	佐藤 亜紀			患者の入院体験の「語り」からみる看護職の専門職性	
14	平 誠一			知る権利と情報公開制度 -日本とイギリスとの比較	
15	平安 留女			幼稚園児をもつ母親のソーシャル・スキル向上に関する研究 -グループ・アプローチによるアサーション・スキル・トレーニングの効果	
16	木村 素子			「学校へ行く意識」の研究 -「自己肯定意識」と「重要な他者からの評価の意識」との関連性に着目して	
17	服部 貴子			思春期の小児がん患者における親子関係の検討	
18	本田 由布子			働く女性の職業意識・職業アイデンティティおよび職業的葛藤における対処行動に関する研究	
19	福地周子			アサーティヴネスから見た共感性の測定についての考察 -IRIとEESRの比較分析を通じて	
20	才津 文子			看護学生における人間関係促進の体験的学習の効果に関する研究 -構成的グループエンカウンターによる	
21	赤島 廣志			企業組織再編に係る税制の主要問題	
22	出口 貴子			法人税法の所得概念に関する一考察 -無償譲渡にかかる収益の認識を中心として	
23	呉 小敏			森鷗外文学に関する一考察 -夢と現実との間にある小説	
24	田 栄富			長江流域における地域格差 -改革開放以降の検証と要因分析	
25	夏 広軍			持続可能な発展の条件 -環境とエネルギー問題からの検討	
26	張 文学			中国における日系企業の経営課題	
27	林 弘仁			台湾における日本語教育の成立 -石川倉次と伊沢修二	

28	陳 菁			金庸の小説に描かれた道士の人物像	
29	馮 梅梅			自然と精神世界 -D.H.ロレンスの短篇小説の特徴について	
30	宋 ブン娟			観光開発と地域振興	
31	吉田 直樹			夫婦間の心理的満足度に及ぼす夫婦関係の認知のパターン	
32	徳永 武将			宇垣一成を中心とした集団に関する一考察 -大正「軍閥」の存否	